

## 日本現代中国学会・現代韓国朝鮮学会合同企画

### 「中国—北朝鮮関係の歴史と現在」

このセッションは日本現代中国学会と現代韓国朝鮮学会の合同企画としておこなわれる。中国と朝鮮半島の関係は、歴史的にもきわめて緊密であるが、現代においては、双方が分断国家になったこともあり、冷戦下できわめて複雑な関係が形成された。また、冷戦後に中国が韓国を承認し、かつ北朝鮮が核兵器開発を進める中で、中国と朝鮮半島の関係において考慮すべき要素がいつそう増えたといっているだろう。そして、その関係は現在、ある意味で緊張関係を孕みながらも、不安定な状態に陥りつつあると見ることもできる。

このセッションでは、その中国と北朝鮮の関係を現代史、そして現状の双方を踏まえながら討論する。事例としては朝鮮戦争、核・ミサイル問題をとりあげる。

司 会：高見澤磨（東京大学、日本現代中国学会前理事長）

報告者：平岩俊司（関西学院大学、現代韓国朝鮮学会会長）

「北朝鮮にとっての中朝関係-核、ミサイル問題を中心に-」

朱建栄（東洋学園大学、日本現代中国学会会員）

「中国の朝鮮戦争参戦 ——旧話題・新観点」

コメンテーター：

堀田幸裕（霞山会、日本韓国朝鮮学会会員）

川島真（東京大学、日本現代中国学会理事長）